

感染症 血液検査結果の見方

B型肝炎

●B型肝炎抗原 (HBs-Ag)

HBs-Ag がヨウセイの(基準範囲を超えている)場合は、多くは B型肝炎ウイルス(HBV)の持続感染であることを示します(HBV キャリア)。HBV は血液、唾液、精液等に含まれており、それらに曝露することで、ウイルスが経皮的あるいは経粘膜的に体内に入り、感染します。ヨウセイの方は他者への感染に注意する必要があります。

●B型肝炎抗体 (HBs-Ab)

ヨウセイ(10mIU/ml 以上)

ワクチンが有効であった、または過去にHBVに感染した可能性を示唆します。10mIU/ml 以上の場合、十分感染防御力が期待できるとされています。抗体価が 10 mIU/ml以上でも基礎接種が終了していない場合は、「HBV に対する免疫の記憶」を強化し、HBV への感染防御力を長期に維持することを目的に、規定の3回の接種を完了させることをお勧めします。ご希望の方は保健管理センターにご相談ください。なお、米国 CDC は、生涯の HBV ワクチン接種が計6回を超えないようにと指導しています。

インセイ(10mIU/ml 未満)

業務上、血液や体液に接する可能性のある方は、HBV ワクチン接種をお勧めします。B型肝炎キャリアの方は対象外です。過去に陽性でも、時間経過とともに陰性化する場合があります。

B型肝炎ワクチン HBs-Ab	接種したことがない	基礎接種が 完了していない	基礎接種 3回を 終了した
10 mIU/ml 以上	(罹患歴がある場合) 接種不要	基礎接種を完了 させてください	接種不要
10 mIU/ml 未満	基礎接種を 受けてください	基礎接種を完了 させてください	追加接種を お勧めします※2

※1 一度もワクチンを接種していない 医療従事者は HBV ワクチンの基礎接種(3回のワクチン接種)は必須とされています。保健管理センター・ワクチン外来で基礎接種ができます(1回目 12月, 2回目 1月, 3回目 7月に予定)。希望者の方は案内があった際に、保健管理センターへお申込みください。

※2 過去に基礎接種を受けたにもかかわらず、抗体価がインセイの方は追加接種(1回のワクチン接種)をお勧めします。保健管理センターでも追加接種ができますので(7月に予定)、ご希望者の方は案内があった際に、保健管理センターへお申込みください。

C型肝炎

●C型肝炎抗体(HCV-Ab)

HCV-Ab がヨウセイの場合(1.0 S/CO 以上)は、C型肝炎ウイルス(HCV)に感染した可能性を示します。HCV は主に血液を介して感染するので、血液を扱うことの多い医療従事者は、知らない間に感染していることがあります。HCV-Ab ヨウセイで医療機関を受診していない方は専門医の外来を受診することをお勧めします。保健管理センターで情報提供を受けることができます。

結核

●IGRA(Interferon-Gamma Release Assays;結核菌検査)

結核菌感染の有無を判定する検査です。「ヨウセイ」、「ハンテイホリユウ」、「ハンテイフカ」の場合は、結核菌感染が否定できないため、保健管理センターにご相談ください。